

## 阪本 麻郁 (サカト マヤ)

職 名	教授
専 門 分 野	コンテンポラリー・ダンス、身体表現ワークショップ、パフォーマンス・アーツ論
学 位	学士（国際関係学）
資 格	ワークショップデザイナー

### 【主な業績等】

項目	年月	概要等
著書等：	2005-2008 年	「阪本麻郁のケルン便り」—京都新聞—
その他：	2006 年	“青少年とダンス” (共) [Kim Koch] <ルードビッヒ美術館にて上演 (ケルン、ドイツ) >
	2010 年	コンテンポラリー・ダンス作品「ずれ」制作 (単) <四国学院大学・ノトススタジオ> キエフ国立バレエ学校最終学年修了。 京都ダンスアカデミー、N.Y.等でコンテンポラリー・ダンスを学ぶ。ハイデ・テゲダー、フェリックス・ルッカー、パル・フレナック等の作品に出演。ケルン音楽大学でダンス教育を学ぶ。ポッフ市立劇場で村上春樹原作「afterdark」に出演。タンツハウス nrw 専属青少年ダンスアンサンブル JET に振付。NRW 州教育プロジェクト「文化と学校」でダンスワークショップ「動きのなかで学ぶこと」を実施。かがわ文化芸術祭「恋するジュリエット」、「ジョン・ケージ生誕 100 年記念コンサート」で振付。塩江美術館で長野由美とダンス・コラボレーション、猪熊源一郎現代美術館で子どものためのダンスワークショップ等を実施。
所属学会等：		舞踊学会